

## 特別講演会開催案内

(主催 日本鉄鋼協会 共催 日仏工業技術会)

5月上旬にフランスの IRSID 研究部長の M. C. CRUSSARD 博士が来日されますので、本会ではこの機会に特に同博士を招請して下記の通り特別講演会を開催することにいたしました。多数会員ご来聴下さるようご案内申し上げます。

記

**日 時** 昭和 38 年 5 月 16 日 (木) 15:00~17:00  
**会 場** 発明会館ホール (地下2階)  
 東京都港区芝西久保明舟町17 (地下鉄, 都電 虎ノ門下車徒歩5分)  
**演 題** 鉄と軟鋼の降伏点に対する新しい考察  
**講 師** M. C. CRUSSARD 博士  
 (Directeur des Recherches de l' IRSID)  
 なお、博士は 1916 年に生れ、パリ鉱山大学を卒業後、同大学教授を経て、1952年以降現職にあります。金属組織、金属物理を専攻され数多くの論文を発表しておられます。また「深絞り加工に関する国際委員会 (IDDRG=International Deep Drawing Research Group)」の委員長長の要職にもつかれております。

## 第2回 X線応力測定に関するシンポジウム講演募集

(主催 日本材料試験協会、協賛 日本鉄鋼協会ほか6学協会)

第2回「X線応力測定に関するシンポジウム」を下記のごとく開催することになりました。講演をご希望の方は奮ってお申込みください。

記

**開催日** 昭和38年7月5日 (金)  
 ただし講演数の都合により開催日が2日にわたることがありますのでご承知おき下さい  
**場 所** 東京都内の予定  
**申込締切** 昭和38年5月6日 (月)  
**前刷原稿提出締切** 昭和38年6月5日 (水)  
 原稿は本協会 (材料試験協会) 原稿用紙 (552 字詰) にて図、表を含め約3000字でご執筆下さい。  
 なお、本シンポジウムでの講演内容は、すでに発表したものでも差支えありませんが、なるべく最近の研究に属するものを希望します。  
**申込方法** 適当な用紙に下記事項をご記入のうえお申し込み下さい。  
 1) 第2回X線応力測定シンポジウム講演申込と表記 2) 演題, 3) 講演概要 (200 字以内), 4) スライド使用の有無, 5) 講演者ならびに連名者の氏名, 勤務先, 通信先明記 (講演者には○印をつけること)  
**申 込 先** 日本材料試験協会シンポジウム係宛  
 (京都市左京区吉田本町 京都大学工学研究所内 Tel (77) 1912 番)

## フランス国際冶金会議開催について

フランス鉄鋼連盟主催の国際冶金会議が下記要領により開催されますのでお知らせいたします。

記

**開催時期** 1963 年 9 月 23 日 ~ 25 日  
**開催地** Dunkerque  
**議 題** 酸素を利用する製鋼法の発展と自動制御について  
**公用語** フランス語, 英語, ドイツ語 (同時通訳実施)  
**連絡先** C/O IRSID  
 Station d' Essais  
 MAIZIERES-les-METZ (Moselle), FRANCE  
 Tél: 60-21-54 (Moselle)  
 Télex: 85903

## 日本鉄鋼協会東海支部学術講演会案内

本会東海支部では下記により学術講演会を開催いたします。会員多数御参加下さいますよう御案内申し上げます。  
なお本年は工場見学会をとり止めます。

日 時 5月19日(日) 午前9時30分より

会 場 名古屋大学工学部第2号南館内 (名古屋市千種区不老町)

### 講演プログラム

#### 第1会場

講演開始時間	題 目	講演者(○印講演者)
1. 9:30	ニモニック系合金のクリープおよび時効特性におよぼす炭素量の影響	名大工 ○水谷 正義, 他
2. 9:55	Ni 基铸造超耐熱合金の析出挙動について	名大工 ○片岡 正勝, 他
3. 10:20	低炭素強靱鋼の研究(第1報)	大同製鋼研究所 ○渡辺 敏幸
4. 10:45	Cr-Mo 系合金に現われる規則格子相について	名大工 ○湯川 夏雄
5. 11:10	炭素鋼の焼戻過程の電顕内加熱による直接観察	大同製鋼研究所 ○江口 勇, 他
6. 11:35	亜鉛, 錫蒸着膜の電子回折および電子顕微鏡による研究	愛知学芸大 ○室 善助, 他
昼 食 休 憩		
7. 13:00	鋼線, ニッケル線およびこれに張力, 熱処理を加えた場合の内部構造の変化のX線の研究	愛知学芸大 ○室 善助, 他
8. 13:25	純度を異にするニッケルの高温における塑性挙動の比較	岐大学芸学部 ○福富 斌夫
9. 13:50	遊星圧延に関する研究	大同製鋼研究所 ○広瀬 輝夫
10. 14:15	鑄鉄の高圧摩耗の研究—表面处理鑄鉄の摩耗について	静岡県工試 ○遠藤 隆, 他
11. 14:40	Fe-Al-C 合金におけるCの拡散について	名市工研 ○堀田一二三, 他
12. 15:05	析出硬化型高速度鋼の組成と硬度の関係 (析出硬化型高速度鋼の研究—I)	名工大 ○矢島悦次郎, 他
13. 15:30	ばねのショットピーニングに関する基礎的研究	名工大 ○古沢 浩一, 他
14. 15:55	過共析鋼材の方向性について	名工大 ○古沢 浩一, 他

#### 第2会場

1. 9:30	酸性スラッグによる鋼の脱クロムの基礎的研究	名大工 ○小島 康, 他
2. 9:55	溶鉄から合金元素の蒸発速度	名大工 ○伊藤 公允, 他
3. 10:20	溶融塩中還元法による金属クロム製煉法の基礎的研究	名大工 ○谷川 純, 他
4. 10:45	溶融アルミニウムによる鉄鋼の浸食速度について	名工試 ○小坂 岑雄, 他
5. 11:10	高炭素溶鋼における炭素の反応	不二越鋼材富山 ○本多 孝
6. 11:35	塩基性電気弧光炉溶解の酸化期における酸素の挙動	大同製鋼研究所 ○禰津 行雄, 他
昼 食 休 憩		
7. 13:00	発熱型調整雰囲気組成におよぼす発生条件の影響	大同製鋼研究所 ○保田 正文, 他
8. 13:25	硫化水素による鋼の滲硫処理	名市工研 ○野村 並樹
9. 13:50	高珪素アルミニウム合金の研究(第1報)	新三菱名機 ○茗荷 薫, 他
10. 14:15	Al 合金押出棒表面層の粗大再結晶組織	住友軽金属 ○広沢 栄一
11. 14:40	復水器管の汚染海水による腐食の要因について	住友軽金属研究部 ○佐藤 史郎
12. 15:05	アルミニウム黄銅の汚染水腐食におよぼす亜鉛当量ならびにAlの影響	住友軽金属研究部 ○田部 善一
13. 15:30	構造用 Al-Zn-Mg 系合金の研究(第1報) 溶接部の割れ感受性について	住友軽金属研究部 ○杉山 禎彦, 他
14. 15:55	構造用 Al-Zn-Mg 系合金の研究(第2報) 溶接後の機械的性質および応力腐食性について	住友軽金属研究部 ○馬場 義雄, 他